

オリゴ糖還元末端キシランナーゼ

Cat. No. EXWM-3839

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、細菌Bacillus halodurans C-125から最初に分離され、構造が β -D-xylopyranosyl-(1 \rightarrow 4)- β -D-xylopyranosyl-(1 \rightarrow 4)- β -D-xylopyranoseで終わるオリゴ糖の還元末端でキシロースユニットを放出し、新しい還元末端を α 構成にします。これは、重合度が3以上のキシロオリゴ糖の β アノマーに特異的です。最後から2番目の残基は β -D-xylopyranoseでなければなりません。両側の残基のいずれかをグルコースに置き換えると、速度が大幅に低下するだけです。

別名 レックス; 末端のキシロースを放出するエキソオリゴキシランナーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.156

CAS登録番号 879497-03-7

反応 オリゴ糖の還元末端からの(1 \rightarrow 4)- β -D-キシロース残基の加水分解

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。